



令和3年度

多北高 FRH 通信 第03号

令和3年7月27日(火)

多北高 FRH 推進委員会  
探究推進部

## 2021年度 名大 MIRAI GSC

名古屋大学グローバル・サイエンス・キャンパス (GSC) 事業に応募・参加しています。

第1ステージでは7月から8月にかけての3日間、合計2回の講義をオンラインで受講し、レポートを提出します。このレポート内容を採点評価し、第2ステージへの進出者を決定します。第2ステージでは名古屋大学の各研究室で約5日間の実験・実習を行い、顕著な成果を上げたものは、第3ステージへ進出します。第3ステージではさらに研究を深め、発表会と海外研修(アメリカ)に参加します。

今年度の名大 MIRAI GSC には287名の申し込みがあり、その内180名が受講者となりました。本校からは、第1ステージに1,2年生の9名が参加しています。今回の FRH 通信では、第1ステージの講義内容を紹介します。本校の生徒たちが研究の最前線で活躍する方々の講義を受講し、将来は世界へ羽ばたく人材となってくれることを期待しています。

### 第1ステージ講義内容

第1日目 7月27日(火)

第1回講義 講演者 近藤 豊教授(医学系研究科)

題名「医学は実学であり また科学である」

第2回講義 講演者 並木 敦子准教授(環境学研究科)

題名「火山の爆発的噴火の不思議」

第2日目 7月31日(土)

第3回講義 講演者 北浦 良准教授(理学研究科)

題名「未定」

第4回講義 講演者 天野 浩教授(未来材料・システム研究所)

題名「Enjoy your devotion to research 研究にのめりこむことを楽しもう!」

第3日目 8月3日(火)

第5回講義 講演者 竹本 大吾准教授(生命農学研究科)

題名「植物と病原微生物の分子レベルの戦い」

第6回講義 講演者 森 健策教授(情報学研究科)

題名「未定」